

Sculptures 彫刻作品



《横たわる豹》
エドゥアール＝マルセル・サンド
Edouard-Marcel Sandoz
Lying Panther



《住まい》
オシップ・ザッキン
Ossip Zadkine
The Residence



《INSIDE OUT CBG-2》
菅原二郎
Jiro Sugawara
INSIDE OUT CBG-2



《風》
安田侃
Kan Yasuda
Wind



《ビルタイとバシュフル》
ボアズ・ヴァーディア
Boaz Vaadia
Piltay and Pashhur

Tea House 茶室「光華」



武者小路千家の宗匠である中川砂村が設計し、大阪の数寄屋大工棟梁平田雅哉が施工して1936(昭和11)年に上棟しました。小間、広間のほか、戦前の茶室では珍しい立礼席を備えています。2015(平成27)年に本館等と共に重要文化財に指定されました。

- 【開室時間】 通年 10:00～16:30
*立礼席のみ立入りできます。
- 【休室日】 庭園の休園日と同じ
- 【入室料】 庭園入場料に含まれます。

Notes 入場に関する注意事項

展覧会をご覧になるには展覧会チケットが必要です。
(庭園チケットでは入場できません。)
庭園および展示室(本館・新館)内への入場時に
チケットのQRコードの認証が必要となります。

みなさまに気持ちよくご利用いただくため、以下のことをご遠慮願っております。
ご協力賜りますようお願い申し上げます。

- ボール、ラケット等の道具を使った遊び・ペット類を連れての入場(補助犬を除く)
- アルコール類の持ち込み
- 楽器、ラジオ、音楽プレーヤーの利用・ゴミの投げ捨て・放置
(カラス被害を避けるため、飲食に伴うゴミは必ずお持ち帰りください。)
- 庭園内におけるレフ板等の機材を使用した撮影
(商業目的の撮影は、事前に当館の許可が必要です。詳細はお問い合わせください。)
- 幼児のみの入場(幼児には保護者が付き添ってください。)
- 危険物の持ち込み
- 重要文化財に指定されている「倉庫」「自動車庫」への立ち入り
- その他、他のお客様に迷惑になる行為



O1 GARDEN MAP | 庭園の地図

都心にあって緑豊かな東京都庭園美術館の庭園には3つのエリアがあり、春夏秋冬それぞれ異なった表情でみなさまをお迎えしております。

The museum's gardens, a green oasis in the center of the city, consist of three areas. Each changes with the season; all await your visit.

Lawn Space 芝庭

朝香宮邸時代から引き継がれている、芝生で覆われた開放感のあるエリアです。中央にある大きなムクノキはもともと本館(旧朝香宮邸)の大食堂付近にあったものを、本館の建設に伴って移植したものとわれています。

Japanese Garden 日本庭園

芝庭とともに朝香宮邸時代から引き継がれている庭園です。築山と池を備え、起伏に富んだ景観となっています。茶室もあり和の情緒にあふれています。秋の紅葉も見事です。

European Garden 西洋庭園

往時は事務官の官舎がありましたが、その後庭園となり美術館に引き継がれました。2018(平成30)年に園路や樹木を整備し、より寛げる空間に生まれ変わりました。春にはワシントンから里帰りした桜が楽しめます。

- バリアフリー園路
Barrier-free Garden Path
- 重要文化財
Important Cultural Property
(本館、茶室、正門
倉庫、自動車庫)

